

改善報告書

令和2年7月21日

1. 大学名：八洲学園大学

2. 認証評価実施年度：平成29年度

3. 「改善を要する点」の内容

基準項目：2-1

○学生の収容定員に対する在籍学生数比率が大学全体で極めて低く、早急な改善が必要である。

4. 改善状況及び結果

基準項目2-1について

平成29年度より3つの方針（学位授与の方針、教育課程編成実施の方針、入学者受入れの方針）を改定し、平成30年度より学校図書館専門職養成プログラムの開設などカリキュラムの見直しを進めている。また、学生募集の面でもスマートフォン用サイトの内容を充実させ、若年者向けの広報を強化し、年度ごとに正科生の割合を増やしている。平成29(2017)年度認証評価時の正科生1,418名（定員収容率35.5%）から、令和2年5月1日現在は正科生1,890名（定員収容率47.3%）に改善しており、授業料収入も年度毎に増加している。

5. エビデンス（根拠資料）一覧

基準項目2-1の資料

- ・2-1-1 学校法人八洲学園 平成29（2017）年度事業報告書
- ・2-1-2 学校法人八洲学園 平成30（2018）年度事業報告書
- ・2-1-3 学校法人八洲学園 令和元（2019）年度事業報告書
- ・2-1-4 学校法人八洲学園 平成29（2017）年度計算書類
- ・2-1-5 学校法人八洲学園 平成30（2018）年度計算書類
- ・2-1-6 学校法人八洲学園 令和元（2019）年度計算書類
- ・2-1-7 学校法人八洲学園 平成29（2017）年度監査報告書
- ・2-1-8 学校法人八洲学園 平成30（2018）年度監査報告書
- ・2-1-9 学校法人八洲学園 令和元（2019）年度監査報告書
- ・2-1-10 令和2年度学校基本調査 大学通信教育調査票

改善報告書

令和2年7月21日

1. 大学名：八洲学園大学

2. 認証評価実施年度：平成29年度

3. 「改善を要する点」の内容

基準項目：3-3

○教授会規程上、学長が決定を行うに当たり教授会として意見を述べる事項に、「課程の修了」及び「学位の授与」が明記されていない点は改善を要する。

4. 改善状況及び結果

基準項目3-3について

認証評価の指摘を受けて、平成30年5月11日付で教授会規程を改定し、平成30年度第2回教授会において事務局総務課より報告した。改訂後の教授会規程では、学長が決定を行うに当たり教授会として意見を述べる事項として、第3条第一項に学生の入学、退学、卒業とともに「課程の修了」、第3条第二項に「学位の授与」を明記している。

5. エビデンス（根拠資料）一覧

基準項目3-3の資料

- ・3-3-1 八洲学園大学 教授会規程
- ・3-3-2 八洲学園大学 平成30年度第2回教授会議事録
- ・3-3-3 八洲学園大学教授会規程 新旧対照表（平成30年度第2回教授会資料）

改善報告書

令和2年7月21日

1. 大学名：八洲学園大学

2. 認証評価実施年度：平成29年度

3. 「改善を要する点」の内容

基準項目：3-4

○評議員の選任手続きが寄附行為の定め通りに行われていない点は改善が必要である。

4. 改善状況及び結果

基準項目3-4について

認証評価の指摘後、最初の評議員選任となった平成30年11月の理事会・評議員会において、寄附行為の定め通り、八洲学園大学学長の任免と選任の後、選任された新学長の評議員選任を行った。なお、重任の評議員は令和3年6月に任期満了となるため、寄附行為の定め通りに選任手続きを行う予定である。

5. エビデンス（根拠資料）一覧

基準項目3-4の資料

- ・3-4-1 学校法人八洲学園 寄付行為
- ・3-4-2 学校法人八洲学園 平成30年度第3回評議員会議事録
- ・3-4-3 学校法人八洲学園 平成30年度第2回理事会議事録
- ・3-4-4 学校法人八洲学園 平成30年度第4回評議員会議事録